

令和5年度 浜松市立内野小学校 学校評価報告書

I 令和5年度の取り組み

〈う〉 美しい心の子	〈ち〉 知恵を出し合い学ぶ子	〈の〉 のびのび元気な子
☆思いやりの心、親切な心でまわりの人と接する子 ☆自他を大切にし、節度をもって生活する子 <具体的方策> ア思いやりや親切の心の育成 イ基本的生活習慣の確立 ウ子供同士の関わり方の支援	☆目標をもって学び、付けた力を生かす子 ☆相手の考えや思いに素直に耳を傾け自分の考えを伝えられる子 <具体的方策> ア単元計画、年間計画の工夫と活用 イ自分を見つめる手立ての工夫と活用 ウ安心して学ぶことができる場の設定	☆進んで運動に親しみ、楽しむ子 ☆自ら考え、健康・安全に気を付けて生活する子 <具体的方策> ア実態に応じた体育科の学習の充実 イ健康・安全教育、防災教育の推進と実践 ウ家庭との連携

(%)

II アンケート結果・評価

		児童	保護者	職員	数値目標
〈う〉 美しい 心の子	「ふわふわ言葉」を使っている	91.7	83.8	77.0	90
	自分や友達のことを大切にしている	98.4	97.0	93.4	90
	自分から挨拶をしている	82.2	74.3	44.3	90
	お子さんのことについて、心配なことは学校に相談できている。		92.1		90
〈ち〉 知恵を 出し合い 学ぶ子	授業の内容がよく分かっている	92.5	86.7	93.4	80
	授業中、自分の考えをしっかりと伝えることができている	95.3		85.2	80
	身に付いた力を振り返ったり、今後に生かせそうなことを見通したりしている	85.1		77.0	80
	授業で学んだことをその後の学習や生活につなげている	89.2		78.7	80
〈の〉 のびのび 元気な子	進んで運動したり、外で遊んだりしている	84.1	78.1	91.8	80
	健康や安全に気を付けて生活している	96.5	94.5	86.9	80
	「早寝、早起き、朝ごはん」を心掛けている	87.3	88.3	95.1	80

○ 職員の評価

- ・挨拶への意識向上を継続して進めていく。
- ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けた取り組みを日常的に進めていく。
- ・「対話の質」を向上させ、個別最適な学び・協働的な学びを進めていく。
- ・「あたたかな聴き方、やさしい話し方」の積み上げが必要。
- ・子供が、体を動かす機会を確保し、体力の向上に努めていく。

III 学校運営協議会による学校関係者評価

- ・挨拶について、内野小学校の特色と子供の実態把握等を進め、継続して取り組んでいく。
- ・家庭での生活について「早寝、早起き、朝ごはん」を今後も呼び掛けていきたい。
- ・高学年を中心としたリーダーの育成に取り組んでいく。
- ・子供のよさを生かした取組を進めていく。

IV 今後の改善方策

- 教師が進んで範を示すと共に、明るい挨拶や返事・言葉遣いなどの指導を徹底していく。
- あたたかな学校・学級づくりに努め、日頃の子供への声掛けや家庭連絡を密にすることで、子供と子供、子供と教師、保護者と教師とのよりよい人間関係を構築し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に取り組んでいく。
- 子供の実態に応じ、単元（学習）を見通すことができる活動と学習計画の工夫を行い、付けたい力を明確にした授業を行っていく。
- 課題設定を工夫し、対話がしたくなるような仕掛けを取り入れ、適切に話し合いの場を設定していく。
- 学びの振り返りの視点を明確にしていく。
- 子供の実態に応じ、系統性と適時性を押さえた体育科の学習の充実や体を動かす機会を設定していく。
- 家庭・地域と協力し、健康的な生活習慣の定着を図ることや、安心・安全な学校づくりに努める。